

CCUSレベル別年収の概要①(令和7年12月改定)

- ◎建設キャリアアップシステム(CCUS)の能力評価に応じた**賃金の実態**を踏まえ、公共工事設計労務単価が賃金として支払われた場合に考えられるレベル別年収を算出。
- ◎レベル別年収の試算の公表を通じて、技能者の経験に応じた処遇と、**若い世代がキャリアパスの見通しを持てる産業**を目指す。
- ◎**目標値と標準値の2つの水準の値を設定し、適正な賃金として目標値以上の支払いを推奨するとともに、標準値を下回る支払い状況の事業者については、請負契約において労務費ダンピングの恐れがないか重点的に確認する。**

ブロック別 (全 分 野) (年収)

本資料に示す金額に法的拘束力はなく、支払いを義務付けるものではない。

| | | レベル1(単位:万円) (標準値~目標値) | レベル2(単位:万円) (標準値~目標値) | レベル3(単位:万円) (標準値~目標値) | レベル4(単位:万円) (標準値~目標値) |
|-----|-------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| 全 | 国 | 385 ~ 523以上 | 420 ~ 587以上 | 444 ~ 645以上 | 550 ~ 719以上 |
| 北 | 海 道 | 356 ~ 483以上 | 388 ~ 543以上 | 411 ~ 597以上 | 508 ~ 665以上 |
| 東 | 北 | 412 ~ 559以上 | 449 ~ 628以上 | 475 ~ 690以上 | 588 ~ 769以上 |
| 関 | 東 | 412 ~ 559以上 | 449 ~ 628以上 | 476 ~ 691以上 | 588 ~ 769以上 |
| 北 | 陸 | 391 ~ 532以上 | 427 ~ 597以上 | 452 ~ 657以上 | 559 ~ 732以上 |
| 中 | 部 | 408 ~ 555以上 | 446 ~ 623以上 | 472 ~ 685以上 | 584 ~ 763以上 |
| 近 | 畿 | 378 ~ 513以上 | 413 ~ 577以上 | 437 ~ 634以上 | 540 ~ 706以上 |
| 中 | 国 | 329 ~ 447以上 | 359 ~ 502以上 | 380 ~ 552以上 | 470 ~ 615以上 |
| 四 | 国 | 351 ~ 477以上 | 383 ~ 535以上 | 405 ~ 589以上 | 501 ~ 656以上 |
| 九 州 | ・ 沖 縄 | 365 ~ 496以上 | 399 ~ 557以上 | 422 ~ 613以上 | 522 ~ 683以上 |
| 参考① | 特殊作業員 | 404 ~ 544以上 | 443 ~ 612以上 | 449 ~ 662以上 | 569 ~ 744以上 |
| 参考② | 普通作業員 | 342 ~ 462以上 | 375 ~ 519以上 | 381 ~ 562以上 | 483 ~ 631以上 |

<試算条件> ・CCUSレベル別年収は、公共事業労務費調査(令和6年10月調査)の結果をもとに、CCUSの能力評価分野・レベル別に分析して作成

- ・労務費調査においてレベル評価されていない標本も経験年数と資格を基にレベルを推定(レベル1相当:5年未満、レベル2相当:5年以上10年未満、レベル3相当:10年以上又は一級技能士、レベル4相当:登録基幹技能者)
- ・労務費調査の各レベルの標本において、「目標値」の値は平均以上、「標準値」の値は下位15%程度の当該ブロックの年収相当として作成。



今般の新労務単価に対応した、「CCUSレベル別年収」及び「労務費の基準値」の改定を、近日中に実施予定

CCUSレベル別年収の概要②(令和7年12月改定)

- ◎建設キャリアアップシステム(CCUS)の能力評価に応じた**賃金の実態**を踏まえ、公共工事設計労務単価が賃金として支払われた場合に考えられるレベル別年収を算出。
- ◎レベル別年収の試算の公表を通じて、技能者の経験に応じた処遇と、**若い世代がキャリアパスの見通しを持てる産業を目指す。**
- ◎**目標値と標準値の2つの水準の値を設定し、適正な賃金として目標値以上の支払いを推奨するとともに、標準値を下回る支払い状況の事業者については、請負契約において労務費ダンピングの恐れがないか重点的に確認する。**

全国 (公表43分野) (年収)

本資料に示す金額に法的拘束力はなく、支払いを義務付けるものではない。

| レベル1 (標準値～目標値) | レベル2 (目標値) | レベル3 (目標値) | レベル4 (標準値～目標値) |
|--------------------------|---------------|---------------|--------------------------|
| 3,850,000 ～ 5,230,000円以上 | 5,870,000円以上 | 6,450,000円以上 | 5,500,000 ～ 7,190,000円以上 |

分野別でのレベル別年収の試算例

| 能力評価分野 | レベル4 (標準値～目標値) | 能力評価分野 | レベル4 (標準値～目標値) |
|--------|---------------------------|--------|---------------------------|
| 電気工事 | 5,660,000円 ～ 7,390,000円以上 | 型 枠 | 5,910,000円 ～ 7,730,000円以上 |
| 建設塗装 | 6,000,000円 ～ 7,890,000円以上 | 配 管 | 5,450,000円 ～ 7,120,000円以上 |
| 左 官 | 5,770,000円 ～ 7,580,000円以上 | と び | 5,820,000円 ～ 7,610,000円以上 |
| 機械土工 | 5,910,000円 ～ 7,730,000円以上 | 建築大工 | 5,670,000円 ～ 7,420,000円以上 |
| 鉄 筋 | 5,880,000円 ～ 7,690,000円以上 | 土 工 | 5,690,000円 ～ 7,440,000円以上 |

<試算条件> ・CCUSレベル別年収は、公共事業労務費調査(令和6年10月調査)の結果をもとに、CCUSの能力評価分野・レベル別に分析して作成
 ・労務費調査においてレベル評価されていない標本も経験年数と資格を基にレベルを推定(レベル1相当:5年未満、レベル2相当:5年以上10年未満、レベル3相当:10年以上又は一級技能士、レベル4相当:登録基幹技能者)
 ・労務費調査の各レベルの標本において、「目標値」の値は平均以上、「標準値」の値は下位15%程度の当該ブロックの年収相当として作成。